様式第２号

申 出 書

私，　　　　　　　　　　は，平成３０年７月豪雨のため住家が半壊しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため，応急修理を実施いただきますようお願いします。

記

※世帯の収入の状況，資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

　　年　　月　　日

申出者 現住所

被害を受けた住宅の所在地

　 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

様式第２号

申 出 書

記入例

私，　　　　　　　　　　は，平成３０年７月豪雨のため住家が半壊しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため，応急修理を実施いただきますようお願いします。

記

※世帯の収入の状況，資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

例１：年金収入のみで余裕がないため，応急修理を実施できる資力がありません。

例２：日常生活費やローン支払いなどで余裕がなく，応急修理を実施できる資力がありません。

例３：勤務していた会社が被害を受け収入がなくなったため，応急修理を実施できる資力がありません。

例４：介護が必要な母（父）がおり，介護費用などの出費で余裕がなく，応急修理を実施できる資力がありません。

　　年　　月　　日

申出者 現住所

被害を受けた住宅の所在地

　 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印